

平成20(2008)年度全国水生生物調査結果 集計用紙

調査団体名	人と化学をむすぶ会 (三木自然愛好研究会) (県立社高校)		複数団体が合同で実施している場合は、代表的な団体名をひとつ記入し、他の団体名は代表的な団体の後ろに ()をつけて記入して下さい。	
市町村名	三木市		調査参加人数	9 人
調査担当者名	渡邊 雄一	連絡先住所	〒	
担当者連絡先	TEL	FAX	E-mail	hitoto.kagaku@rainbow.zaq.jp

指標生物 (見つかった指標生物に○印、数が多かった上位から2種類(最大3種類)に●印をつけて下さい)			調査地点の概要 (生物を採取した場所の状況について記入して下さい)				
水質階級 I	1	アミカ		調査河川名	志染川		
	2	ウズムシ		調査地点名	呑吐ダム下流(三津田橋下流)		
	3	カワゲラ	○	昨年度の調査状況 (昨年度調査に参加した方のみチェックして下さい)	今年の調査地点は昨年度と同じですか? ■ 同じ場所で調査した 昨年度の水質階級は □ I ■ II □ III □ IV □ ちがう場所で調査した		
	4	サワガニ			調査日時	2008年 3 月 24 日 10 時 開始時刻を24時間で記入して下さい。(午後2時は14時)	
	5	ナガレトビケラ			天気	□ はれ ■ くもり □ 雨 調査時の天気をチェックして下さい	
	6	ヒラタカゲロウ		水温	9.5 °C(小数点1桁まで記入して下さい)		
	7	ブユ		川幅	約 11.0 m 水の流れの幅を記入して下さい(小数点1桁まで記入できます)		
	8	ヘビトンボ		生物採取場所	□ 川の中心 ■ 上流から見て右岸 □ 上流から見て左岸 採取した場所をチェックして下さい		
	9	ヤマトビケラ			水深	約 30 cm 採取した場所の平均的な水深を記入して下さい	
水質階級 II	10	イシマキガイ		以下は、生物を採取した場所にあてはまるものをチェックして下さい			
	11	オオシマトビケラ	●	流れのよさ	■ 速い(毎秒60cm以上) □ 普通(毎秒30~60cm) □ 遅い(毎秒30cm以下)		
	12	カワニナ	○	川底の状態	■ 頭大の石が多い □ こぶし大の石が多い □ 小石と砂 □ コンクリート □ 砂と泥 □ 泥 □ コケ □ その他		
	13	ゲンジボタル			水のにおい	■ においは感じられない □ においが感じられる (ドブ、石油、薬のような不快感のあるにおい)	
	14	コオニヤンマ	○			水のにごり	□ 透明またはきれい ■ 少しにごっている □ 大変にごっている
	15	コガタシマトビケラ	○				
	16	スジエビ	○				
	17	ヒラタドロムシ					
18	ヤマトシジミ						
水質階級 III	19	イソコツブムシ					
	20	タイコウチ					
	21	タニシ					
	22	ニホンドロソコエビ					
	23	ヒル					
水質階級 IV	24	ミズカマキリ					
	25	ミズムシ	○				
	26	アメリカザリガニ					
	27	エラミズ					
	28	サカマキガイ					
	29	セスジユスリカ					
	30	チョウバエ					
水質階級の判定	水質階級		I	II	III	IV	
	1. ○印と●印の個数		1	5	1		
	2. ●印の個数			1			
3. 合計(1欄+2欄)		1	6	1	0		
この地点の水質階級は			II です				

その他の生物(水生昆虫、貝、エビ・カニ類)		魚類
ヌマエビ		
カゲロウ類(ヒラタカゲロウではない)		
マシジミ		
プラナリア		
水草類	鳥類	その他、気づいたこと
	セグロセキレイ	pH : 7.5 導電率 : 158μ s/cm 硝酸塩 : 35 ppm 陰イオン界面活性剤 : 0.1 ppm(淡域用使用) 溶存酸素 : 12.7 mg/L 透明度 : 80 cm COD : 3 mg/L